

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 学習館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 学習館の利用許可及び市内施設の受付業務に関すること。 (3) 市民一人一人の学習・文化活動を支援促進し、市民文化の向上に寄与するために必要な生涯学習に係る事業の運営に関すること。

4. 採点表											
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)			分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※95%未満がコロナの影響によるものと認められる場合は一律4点とする。	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	95%未満～85%:3点 ただし、コロナの影響を考慮する。	平均値比(%)=(R3年度実績)÷(前指定管理期間の実績平均値) 各貸し部屋の利用率は別紙。		4点	
				平均値比(88%)=利用率(25.6%)÷29.1%(上記①適用)							
		②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点 ※95%未満がコロナの影響によるものと認められる場合は一律4点とする。	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	85%未満:2～0点 ただし、コロナの影響を考慮する。	平均値比(%)=(R3年度実績)÷(前指定管理期間の実績平均値) 各貸し部屋の利用人数は別紙。		4点		
				平均値比(56%)=利用人数(延べ56,627人)÷101,840人(上記①適用)							
			(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書P228～229 ①多治見市桔梗大学(65歳以上・入学100名) (1)教養講座(2回45人)、クリスマスコンサート(47人)、特別講座(18人) (2)文化祭ノステージ部門は中止としたが、活動の様子を撮影した映像を展示部門期間中に上映。展示部門は合同開催を見送り。令和4年度にクラブごとの作品展を実施。 (3)クラブ活動ノ13クラブが月1～2回活動を実施。 ②多治見市美術展 (1)一般の部ノ7部門291点の応募。 (2)子どもの部公募展ノ市内の3歳児から中学生まで285点の応募。 (3)学校作品展ノ市内の保育園および小学校から1,575点の応募。	仕様書以上 13点	①桔梗大学の学生は平均年齢80歳、最高齢95歳。生涯にわたる学びの場、高齢者相互の出会い、仲間づくりの場。コロナ禍で心の支え、生き甲斐づくりに益々貢献。 ②また、より感染に警戒が必要な年代であり、感染対策に万全を期し、クラスター等が発生させることなく、高齢者世代の日々の学びの提供に努めた。 ③令和2年度、近隣自治体で美術展の中止が相次ぐ中、本市は感染対策を徹底して開催。感染者ゼロの成果につなげた経験を活かし、令和3年度を開催。 ④コロナ禍での美術展の成功は、近隣自治体からの問い合わせも多く、多治見市美術展が高く評価されていることがうかがえる。		13点	
			(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P229～247 ①1階賑わい創出事業 (1)ギャラリー事業ノ桔梗大学文化祭展示部門、たじミュージアムやきもの再発見 (2)ウエルカム1ノうきうきお花見気分、オリ・パラ表彰台にのぼろう ほか (3)NPO法人Mama's Caféとの連携 ②生涯学習講座 (1)まなびの森(188講座)、(2)60代倶楽部(32講座) ③他機関との連携講座 ※()は共催 (1)夏休み子どもイベント「一日まるっとまなバー探検隊」(図書館、ぼると多治見) (2)タジミ学2講座ノ古文書講座(図書館郷土資料室) (3)知っててよかった防災シリーズ(ぼると多治見等) (4)た・じ・ミュージック コンサート、出演者によるレクチャー講座(文化会館等) (5)クリスマスリースをつくろう!ノレジリエンス心の回復力(市くらし人権課) (6)放送大学岐阜学習センター連携講座、(7)試験期間応援企画事業”有料学習室” ④地域型生涯学習事業の推進ノ生涯学習コーディネーター事業(受託事業) ⑤まなびブリッジ事業ノ市民講師による生涯学習講座を実施	期待以上 13点	①多数の参加者が見込まれる講座は、開催を午前・午後の2回に分けるなど感染対策を徹底し、利用者が安心して学ぶことができる環境を継続的に提供した。 ②図書館や市民活動交流支援センターとの連携という複合施設の特徴を生かした事業は、まなびパークが一つのテーマパークとなり、夏休みの子どもたちに楽しく学びの場が提供された。 ③1階ロビーを活用し、多彩なプログラム(簡単工作やフотスポット)を実施(ウエルカム1)。職員ならではの施設のおすすめスポットなどを紹介し、施設の魅力の再発見や利用促進につなげるよう工夫。「子どもの活動」「親子のふれあいの場」の提供に努めた。 ④市主催事業(環境フェア、筋力アップ体操、学習支援事業他)にも、施設管理者として事業の円滑な実施への協力、感染対策への助言など積極的に支援。 ⑤生涯学習コーディネーター事業(受託事業)では、指定管理事業と一体で培ったノウハウを活用し、市立公民館のない地域での生涯学習講座の実施および滝呂校区における地域型生涯学習事業の推進に努めた。		13点	
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)		①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P248・P255 ①館内・建物周辺清掃(日常)及び施設環境整備(床清掃と建物外壁の高圧洗浄)。 ②クレンリネス(清潔そして快適)の視点に立ち、清掃衛生活動を実施。 ③希望の利用者に簡易のふき取りセット(使捨て手袋、紙ナブキン、消毒液)を貸出し。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点		
②保守・点検			年次報告書P249 ①建物管理会社に委託し、日常的な各種点検や業務は遅滞なく実施。 ②点検結果等は、設備の修繕や更新計画および持続可能な施設運営に反映。 ③CO2消火設備の更新費用が高額であることが判明。市により補正予算で対応。			適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
③保安・警備			年次報告書P249 ①開館日は警備員による巡回及び立哨業務。夜間及び休館日は機械警備を実施。			適正(普通) 2点	適正に実施されている。				
④小規模修繕			年次報告書P249～250 ①有償修理 全20件 総額1,866,897円(消防関係の不具合や法改正に伴う備品更新等)			適正(普通) 2点	図書館なども含めて施設全体に目を配り、適正に実施されている。				
⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P251 ①職員による開館前点検(目視・触診)を実施。 ②日常点検および定期点検を通じ、危険箇所の把握と早期の修繕等迅速に対応。			適正(普通) 2点	適正に実施されている。				

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P251 ①市のファイリングシステムに準じて文書管理を実施。文書管理責任者によるOJT研修を実施。 ②問い合わせにスピード感を持って対応できるよう、文書情報の整理を継続。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点
			②環境への配慮			年次報告書P251 ①AIを活用した省エネシステムの活用と館内照明(非常誘導灯含む)のLED化を継続的に実施。電力需要の逼迫と温暖化防止を意識し、省エネ活動を推進。 ②正面玄関に市が設置した「ドライ型ミスト発生器」の運用を適正に管理し、水の供給やPR看板を設置。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			③バリアフリー			年次報告書P251 ①子育てバリアフリーの観点から1階に授乳室を設置。安心、安全、清潔な利用のため適切管理。 ②高齢者や障がい者の移動を妨げないよう動線の確保に努めた。 ③1階及び地下駐車場入口に車いすを設置。いつでも利用いただけるよう定期的な点検を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			④備品管理			年次報告書P252 ①備品台帳に基づく適切な管理と利用者ニーズに応え備品の更新を適正に実施。 ②始業前巡回点検で、机やいすなど什器類を点検。不具合には可能な限り即日修理で対応。 ③飛沫防止用アクリルパーテーション2台を購入。旭ヶ丘、養正の両公民館に配置し、必要に応じて他館が借用。感染防止対策の平準化。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			年次報告書P252 ①「個人情報保護に関する方針」を策定。方針に基づき取り扱っている。 ②個人情報を含む書類等をキャビネットに保管。廃棄はシュレッダーで裁断、処分場へ持込み。 ③個人情報の収集は必要最低限とし、業務中は机上に放置しない。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	年次報告書P252 ①地下駐車場に入庫しようとした乗用車が、運転手の操作誤りにより急発進し、建物外壁と擁壁に衝突。運転手を含め人的な被害はなし。警察への対応、市への報告、運転手・同乗者へのケア等、適切に対応。	事故なし・対応に不備なし 0点	適正に実施されている。	0点
3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入282,865,568円÷支出280,585,006円＝101%(図書館、子ども情報センター、市民活動交流支援センター含む)	105%未満～100% 4点	【参考】 ①指定管理料 128,686千円 ②施設独自の収支(人件費、本部経費等を除く) (1)収入／利用料金収入8,102千円、文化事業収入3,983千円、雑収入411千円 (2)支出／管理運営費67,970千円、文化振興事業費11,003千円 ※多治見市より「新型コロナウイルス感染症対策指定管理者緊急支援金」として、別途3,400,281円を交付。	4点	
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P254 ①防犯意識の高まりや市民のニーズを踏まえ、かねてより市へ要望していた防犯カメラの録画式への更新について、新設を含め全台が録画式に更新。 ②コロナ禍での施設利用、利用者の声、トレンドを意識した備品購入 (1)学習室503の絨毯を抗菌＋防炎素材の明るい基調のものに更新。 (2)7階ホール扉を換気や常時開放できるようドアストッパーを配置。 (3)学習コーナーの定員制限を補完するため、混雑時は学習室402を積極的に開放。視聴覚室で有料学習室を開設。 (4)アルコール消毒液を各階に配置。受講生全員の検温実施など、利用者の協力を得て感染防止対策を徹底。 ③ダンス利用で需要が高いが、冬は寒い学習室502について、利用開始まで無料で暖房運転を実施したほか、電熱ヒーターを無料貸出。	期待以上 10点	①建物規模の大きく、定期利用への貸館や講座受講、催事、図書館等、様々な目的で多くの方が利用する施設として、日々多様なニーズの対応に努められている。 ②コロナ対策は来館者が安心して施設を利用していただくための環境整備であり、きめ細かく取り組まれている。 ③利用者が快適に活動ができる環境づくりとして、空調を融通してサービス向上に努められている。	10点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	年次報告書P254 ①近隣から空調室外機(24H運転)の夜間の運転音について苦情あり。苦情に対して即日対応するとともに、市や業者と原因を調査。結果と再発防止策を当該住民に説明し納得を得た。再発防止策として閉館時間中の空調機の運転を停止。	適正(普通) 4点	①まちなかの住宅地に建つ施設であり、周囲への配慮に日々努めていることと察する。今回は住環境の問題であったが、当事者への対応が円滑に行われた。機器の対策も合わせて行われ、対応には不備はなかった。	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P255 ①コロナにより事業の中止・延期が相次ぎ、利用者への連絡を頻繁に行う状況が頻発。利用者、スタッフの負担が増加したことを受け、連絡を迅速に行うためアンケートを実施した結果、LINEを使った講座開講等に関する情報サービスを実施。 ②従来、1階受付で行っていた豊岡駐車場1時間無料サービスの手続きを、自動認証機によるセルフサービスに変更。 ③コロナ後を見据えた安全安心な施設環境づくり、新しい価値や利用を生み出す仕掛けづくりなど、これまでに増して、市民に愛される持続可能な施設運営のため、基幹設備の計画的修繕や備品の更新などを積極的に実施。	期待以上 14点	①市民のニーズや社会のトレンドを先取りし、施設の使命である学びの場、交流の場の提供、まちの賑わいを創出する生涯学習講座や各種事業が企画されている。 ②LINEでの講座開講等の情報サービスはコロナ対策のみならず、気象警報発表に伴う講座の中止連絡にも役立つこととなり、利用者・施設双方の負担減少に寄与した。 ③豊岡駐車場無料認証サービスのセルフ化は、開館以来続いていたサービスが大きく見直されたもの。スムーズな移行のうえ、受付業務の軽減、精算機トラブルの減少など有意義な取組み。 ④令和2年度に続き臨時休館や時間短縮に翻弄されながら、安心安全な施設運営に努めた。	14点
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし 減点なし		0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計86点	極めて良好